

常任委員会における審査の主な内容

総務委員会 長崎ブリックホール大ホール吊物バトン駆動部更新工事（7）の請負契約の締結について可決

第69号議案「工事の請負契約の締結について」は、長崎ブリックホール大ホール吊物バトン駆動部更新工事（7）の請負契約を締結しようとするものです。

委員会では、特定の事業者と随意契約を行うに当たっての他都市の同規模類似施設の改修に係る費用

の調査状況や互換性のある製品を調達する考え、工事期間に対する文化団体からの要望状況や同期間における施設利用者への対応策について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。

教育厚生委員会 令和7年度長崎市一般会計補正予算（第1号）（教育厚生委員会所管部分）を可決

教育費において、長崎商業高等学校に対し、国の「高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金」を活用して、情報の各分野に関わる将来の人材を育成するため、VRゴーグルなどを購入するための教育ICT推進費が計上されました。

委員会では、VRゴーグルなどの備品が破損や故障した場合の対応、プロジェクターやレーザープリンター複合機など、既に学校にある備品を購入する理由について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。

環境経済委員会 機械式ごみ収集車の購入に係る議案を可決

第77号議案「財産の取得について」は、中央及び東部環境センターにおいて、一般廃棄物の収集及び運搬を効果的に行うため、機械式ごみ収集車を2台購入しようとするものです。

委員会では、環境に配慮した車両を導入する考え、車両の更新基準と今後の更新予定について質すなど、

内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。



建設水道委員会 令和7年度長崎市一般会計補正予算（第1号）（建設水道委員会所管部分）を可決

土木費において、平和公園の中心地地区と原爆資料館を結ぶ屋外エレベーターが令和6年11月から故障により使用停止となっていることから、短期的な対応として、電動アシスト付車椅子の無料貸出し及び迂回路の案内看板を設置するための施設維持管理費が計上されました。

委員会では、屋外エレベーターが故障した原因及び復旧時期や必要となる経費の見通し、被爆80周年に伴い来訪者の増加が見込まれることから、車椅子

の無料貸出しに係る周知方法、車椅子の返却場所を見直す考えについて質すなど、慎重に審査しました。

その結果、車椅子の台数については、今後の利用状況を踏まえた上で検討していくとともに、貸出場所及び貸出方法の周知に努めてほしい、故障したエレベーターの復旧に向けて、早急な整備を行ってほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。

「使用料・手数料の見直し」について説明を受けました

長崎市では、使用料及び手数料について、消費税分の転嫁を除いては平成4年度以来、約30年ぶりに見直しを行うよう取り組んでいます。これまで市議会においても、長崎市として見直しを進めていくための方針(案)の説明を受け、6月定例会では、その方針に基づいて算定した改定額について説明を受けました。次回、9月定例会では、使用料・手数料の見直しのための関係条例(案)が市議会に提出される予定です。